

香川県高齢者生活協同組合 2024年 第226号 (3・4月号)

# ひだまり

 ひだまり生協  
香川県高齢者生活協同組合

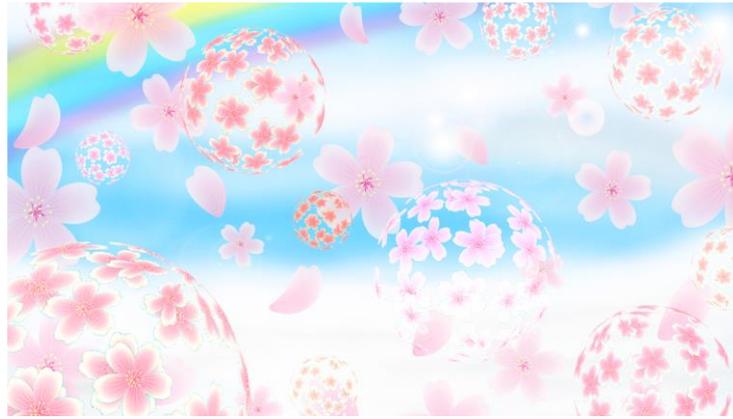
〒761-1705 高松市香川町川東下 1190-1 TEL 087-899-6311  
http://www.kagawa-koureikyuu.org FAX 087-899-6312

ホームページ



## 今月のお知らせ

- 福祉事業部
- 通常総代会開催のお知らせ
- PickUp ひだまり人
- 理事会だより
- 労働者協同組合法⑤
- 生きがい事業部
- 健康のページ
- エッセイ(第11回)
- 3・4月の予定



## 香川高齢協は組合員数 三千人を目指しています

高齢者生活協同組合(高齢協)はみんなで出資し、社会に役立つ事業や活動を行う非営利組織で、当組合を含め全国19の都道府県に高齢協があります。

『寝たきりにならない、しない。』『元気な高齢者がもっと元気に。』『ひとりぼっちの高齢者をなくそう。』をスローガンに、組合員は全国で約5万人、事業規模は約70億円にまで成長。へ生きがい・福祉・仕事おこしへの事業・活動に取り組みながら、すべての世代が共に支えあう、福祉のある町づくりの実現を目指しています。

香川高齢協においても、この三つの事業・活動を軸に展開。高齢者自身が主体的に参加し、高齢者同士や他世代との交流・連携を促進することで、安心して住み続けられる地域づくりを目指しています。

具体的にはへ生きがいでは合唱団や劇団をはじめ、ダンスや麻雀といった趣味を楽しむ約12のグループ・同好会があり、感染対策を徹底しながら活動の幅を広げ、豊かな高

齢期を過ごす一助となっています。また(福祉)においては住宅有料老人ホーム「ひだまり村」をはじめ、訪問介護事業所や通所介護事業所などを展開。要介護者の容態や希望に応じてサービスを組み合わせていることが特長です。

さらに(仕事おこし)では、年金プラスαの収入を得る働き方を旗印に、誰かの生活の困りごとをサポートするべく、仲間と力を合わせて高齢者が暮らしやすい社会を目指して汗を流しています。

志を共有する香川高齢協の組合員諸兄姉には今一度、組織の活動内容を再認識していただき、増資および新規組合員の獲得に継続して取り組んでいきたいと思います。

香川高齢協ではその存続はもとより、さらなる発展のために三千人の組合員数を当面の目標に設定して仲間づくりを進めています。

支えられる存在から社会を支える存在となる組織を目指し、仲間と共に一歩ずつ歩んでいきたいと思います。※お問い合わせは高齢協本部まで

☎〇八七・八九九・六三一

事業部  
**ふくし**



**牟礼ひだまり**

牟礼ひだまりでは、1月4日、5日の二日間に分けて、車で白羽神社に機能訓練を兼ねて初詣に行きました。



天気も良く「お正月に初詣に行けてなかつたので、今日来てうれしい」「以前は毎年行つたけど、何年も行けてなかつたので、久し

ぶりに来られてよかつた」「今年もお参りに来たけど、みんなと一緒に参れてよかつた」等、たくさん喜びの声が聞かれました。



神社では参拝者が少なかつたため、ゆつくりと三対の狛犬を見たり、境内を散策したりしながら参拝が出来ました。

車中から見えた山茶花もきれいで、車で外出することで気分転換もできて、会話も弾んで楽しい時間となりました。

**ひだまり川島**

2月3日は節分ということで、ひだまり川島では職員が鬼になって豆まきをしました。



普段大人しい利用者様も、鬼を外に出そうと本気を出しました！ひだまり川島に福が来るように、みんなで豆まきを楽しんだ一日でした。



小規模多機能型居宅介護  
**ひだまり川島**

ディサービスを中心に訪問と宿泊サービスで「もう一つのお家」として利用しませんか  
〒761-0443 高松市川島東町925  
TEL087-848-2877 FAX087-848-2879



## 香川ひだまり

1月5日に、利用者様と田村神社へ初詣に行きました。

独歩の方は、本殿の階段をしっかりと上り、お賽銭を入れて参拝されました。



田村神社には、今年の干支である龍の昇運金龍があり、皆さんで記念撮影を行いました。龍の下には、小判がたくさん奉納されていました。いっしょに観賞されました。



当日は、1月としては気温も高く天候も良かったため、ゆつくり参拝することができ、有意義な初詣を行う事が出来ました。

## ひだまり村

### ふれあい交流会

地域の人たちとの交流を目的に、初めての試みとして「ふれあい交流会」が2月25日に開催されました。

あいにくの雨模様ではありませんでしたが、日曜日ということもあって、約25名が参加。池田理事長が香川高齢協の概要を説明したあと、伊賀副理事長や松本専務らが各事業部について紹介しました。



とくにひだまり倶楽部の靈廟や、生きがい事業の同好会活動については積極的に質問も出て、さっそく隣接するひだまり麻雀会のサロンを見学する人もいました。ただこの日の目玉はなんといつでも昼食で、鶏もも肉を使った鶏天や信田巻(煮物)、焼き鮭、キュウリの酢の物など豪華ラインナップをフンコインの百円で提供。

「料亭のお膳みたい！」と感動の声も聞こえ、献立を考案し、厨房で走り回っていたスタッフを安堵させました。



会では鉄道唱歌の替え歌などをみんなで唄ったり、クイズなど

で交流。「ひだまり村が本当にアットホームな場所ということがわかりました」と参加者がいえば、池田理事長も「ぜひ定期的に開催して、もっともっとひだまり村のこと、そして香川高齢協の存在を多くの方にアピールしたい」と目を輝かせていました。



## 2024 年度第 26 回通常総代会の開催について

定款第 50 条に基づき、香川県高齢者生活協同組合第 26 回通常総代会を開催いたします。

記

日 時 2024 年 6 月 23 日(日) 14 時～  
場 所 丸亀町レッツホール  
住 所 高松市丸亀町 1-1 高松丸亀町壱番街東館 4 階



- ことでん「片原町駅」から徒歩で約 5 分
  - JR「高松駅」、もしくはことでん「高松築港駅」から高松丸亀町壱番街まで徒歩で約 15 分
- ※第 10 回定時社員総会は、高齢協本部会議室にて 2024 年 6 月 18 日に開催  
(第 1 回理事会と同日開催)いたします。

## 仲間を募集しています。

◎草刈り、植木の剪定、剪定のお手伝い、引越し手伝い、廃材処理

◎登録して頂くと、あなたの時間、  
できることを誰かのためのサポート側として活躍してみませんか。

◎年金プラスαの収入を得る働き方をめざします。

◎仕事の依頼もご相談下さい。

仕事おこし事業部

☎080-2990-4586 (森岡)



特別公演「白髪源内」(2021年)より

# Pick Up ひだまり人

高齢協劇団「エルダーキャッツ」

団長

小西 金太郎さん

## 「高齢者に起こりうる身近な問題を、笑いとユーモア交えて啓もう」

2004年7月、サンポートホール高松での旗揚げ公演「すてたらあかん」から20年の節目。「平均年齢75歳の高齢者劇団。皆なかなか台詞も覚えられず、苦勞もありましたが、観客のエールに毎回励まされています」としみじみ語る。

認知症や特殊詐欺など高齢者を取り巻く問題を巧みに捉えて啓もうするだけでなく、時代劇や朗読劇、ミュージカルまで引き出しは豊富。「お芝居を通じて生きるヒントを提供できて、なお観る側も演じる側も元気になれば」というのが純粋な願いで、それが今年6月で89歳を迎える小西団長の原動力でもある。

愛知万博「愛・地球博」から地域のコミセン、小学校など様々な舞台をこなしてきたが、今年は20周年の節目として記念公演も計画。「あくまで通過点。若い人材を育てていくことも課題」と静かに使命感を燃やす。自身も60歳から芝居をはじめ、「もう一人の自分に出逢えた」と感慨深げ。『さぬきの寅さん』の異名も持ち、独演のシルバー川柳などで笑いの世界へ誘うテクニックはまさに真骨頂だ。

一方、趣味の水彩画がリフレッシュの時間。もともと看板制作会社の代表を務めていただけあって、絵を描くセンスも抜群。石原裕次郎や浅丘ルリ子、最近では東かがわ市出身の笠置シズ子(↓写真)も描き上げる実力は余人をもって代えがたい。

やなせたかしさんの「ひとはひとをよろこばせるために生まれた」を地で行く好々爺。一筋に歩んだ文化・芸術の道で円熟味を極めつつ、老いてますます盛ん也。



## 理事会だより

2024年 第7回理事会 1/16(火)開催

### 《審議事項》

- 駐車場管理人業務契約について次期更新の可否を協議した
- (続) 壱番街駐車場 1F 管理事務所の改善についての検討  
壱番街と再協議しながら、当方主導で改善していくことにした
- 2024年総代会開催について  
役員と総代の改選についての検討を行う
- 組合員強化月間の取組みについて  
2月25日実施の「ふれあい交流会」についての趣旨説明がなされた

### 《報告事項》

- ▽ 11月度(単月・累計)収益状況について報告
- ▽ 「グルメと散策を楽しむ会」と「さぬき満月会」が生きがい事業部に参加します

香川高齢協の組織状況	
2023年12月末現在	
組合員数	2,698名
出資金額	17,994千円

《理事会だより編集 伊賀昌吾》

デイサービスセンター



ふれあい

知り合い

支えあい

# 牟礼ひだまり

昼食も手作りで、利用者の方が安心してすごせるよう、家庭的な雰囲気です。スタッフ一同お待ちしております♪

〒761-0121 高松市牟礼町牟礼2540番地16 (洲崎寺近く)

TEL 087-845-7182 ・ FAX 087-845-7189

あなたは知っていますか？

## 『労働者協同組合法』⑤

労働者協同組合法は、労働者協同組合の設立や運営、管理などについてまとめた法律です。

これまで、「この法律の基本原則や組合員のルールなどについてお伝えしてきました。

今回は「もっと知りたい、労働者協同組合法のこと」と題して、Q & A方式で紹介します。

Q 【設立する際はどのような良いですか？】

A 準則主義によるものとして、3人以上の発起人がいれば設立できます。詳しくは、ひだまり新聞224号にも掲載しています。

Q 【定款には、どのような内容を記載したら良いのでしょうか？】

A 記載義務のある事項は15項目あり、「名称」「事務所所在地」など、会社や他の協同組合と共通

する事項に加えて、労働者協同組合法における特徴的なことがあります。特徴的な記載として、「事業を行う都道府県の区域」「組合員の意見を反映させる方策に関する規定」があります。

Q 【労働者協同組合にはどのような機関が置かれるのですか？】

A 《必ず置かなければならないもの》・総会・理事会(理事全員

で構成)組合の業務執行については理事会で決定されます・理事(少なくとも3名)・監事(1名)

《定款で定めて置くことができるもの》・総代会(組合員総数が200名を超える場合)・組合員監査会(組合員総数が20人以下の場合)

これらを踏まえると、労働者協同組合の機関設計は次の3通りです。

・総会+理事会+監事  
・総会+理事会+組合員監査会  
・総会+総代会+理事会+監事 ※組合員監

査会を設ける場合は、監事の設置業務が発生しません。

Q 【理事および監事の任期はどのようになっていますか？】

A 理事の任期は2年以内の定款で定める期間、監事の任期は4年以内の定款で定める期間です。

Q 【総会、理事会ではどのようなことを決めるのですか？】

A 総会の議決事項は、定款の変更などの項目です。議事は原則、出席者の議決権の過半数で決されます。定款変更や解散、除名等の重要事項は総組合員数の半分以上の出席、議決権の3分の2以上の多数による議決が必要です。

また理事会では、総会での議決事項を前提に、その個別具体的な業務執行を決めます。理事会は、理事の中から代表理事を選定します。さらに決算関係書類等の承認も行います。

Q 【設立する法人の名称を決めるにあたって、注意することはありますか？】

A 名称中に「労働者協同組合」という文字を用いることが義務付けられています。また他の法人(株式会社や生活協同組合など)と間違われる文字を用いてはいけません。労働者協同組合でない者が労働者協同組合という名称を使うこともできないので、注意が必要です。

Q 【出資金はどのように必要ですか？】

A 出資金は株式会社の資本金に該当するものです。組合員それぞれが一口以上出資し、最初に必要な額は事業によって異なります。

※次号では、さらにQ & Aで理解を深めるとともに、株式会社やNPO法人など他の法人組織との違いについても紹介します。

## 所在不明組合員のみなし自由脱退に関する公告

定款第10条第2項及び所在不明組合員のみなし自由脱退手続きに関する規約に基づき、住所の変更届が2年間行われず、2期連続して通知書等が宛先不明で返送され電話連絡でも所在を確認できなかった組合員を自由脱退の予告があったものとみなし、みなし自由脱退対象者とします。

所在不明組合員の名簿は高齢協の本部事務所の店頭に設置する掲示板に公告しています。

公告期間 2024年2月1日から2024年3月15日

公告期間中に住所変更の申し出があった場合はみなし自由脱退対象者から除外します。申し出がない所在不明組合員は、2024年3月31日をもってみなし自由脱退による脱退手続きを行います。

上記の名簿以外の方も、住所変更があった場合は、随時ご連絡をお願いいたします。

香川県高齢者生活協同組合  
代表理事 池田章子

※次号の「ひだまり新聞」5・6号は、総代会議案書送付のため、通常は5初旬のところ、5月下旬の発刊となります。組合員の皆様にはご不便をおかけいたしますが、どうぞよろしく願いいたします。

### 警備していただける人（未経験者大歓迎）を募集!

**急募**

未経験者でも大丈夫です 丁寧にご指導いたします。  
皆さん! すぐに、活躍できますよ 初任者研修後  
\*組合員の皆さまも、ぜひともお近くのお知り合いの方をご紹介下さい

制服貸与 勤務地、勤務日は、相談可 兼業もOK!

いつでも、お気軽にご連絡ください。

警備事業責任者川西☎080-2851-4338 又は、本部☎087-899-6311 まで

「生きがい事業部」活動紹介

ダンスを楽しむ会

「ダンスを楽しむ会」は平成19年9月に設立して、18年目をむかえています。社交ダンスは、姿勢をよくして踊ることで健康になり、仲間とふれ合うことで認知症予防になると思います。

今は、川原先生の指導の下、年一回の発表会に向けて練習に励んでいます。毎週金曜日、木太コミュニティセンターにて、13時〜15時にレッスンしています。

会員は和気あいあいと楽しんで踊っていますので是非一度見学にいらして下さい。心からお待ちしています。初心者の方も大歓迎です。〇九〇一四五〇一三三四二二(木村)



麻雀を楽しむ会

▼「麻雀は、老後の生活の一部です。ゲーム中は辛抱の二文字」河井徳夫82歳 ▼「アットホームに楽しんでいきます」井村浩志72歳 ▼「定年後、認知症予防を目的に麻雀にはまっています」寺田順一78歳 ▼「ボケ防止で楽しみながら永く続けたいと思います」武上匡智75歳 ▼「入会しはや15年、週二回の麻雀がストレス解消唯一憩いの場所です」三好一巳 ▼「入部してもう20年、麻雀の時間が生活の張りを楽しんでいます」吉田孝子76歳

麻雀を楽しむ会 会長 河井徳夫 (活動場所 高松市木太町一三三三二一四 自宅車庫2階 毎週月曜・火曜11時45分〜15時30分 〇八七七八九九六三二一(本部)



グルメリと散策を楽しむ会

四季の移ろいを楽しみ、美味しい料理で癒され、香川県高齢者生活協同組合のスタッフや友人との親睦を深める会でありたいと思っています。

1 回目は雲辺寺と父母ヶ浜に行きました。燃えるような夕日に引き潮。海外にトリップした感覚を感じました。

2 回目12月16日(土)の企画は天分水の手作り豆腐を堪能し、まんのう公園のイルミネーションを観に行きました。点灯の際、「うわ〜！ 素敵！」の声。それまで感じていた寒さを忘れさせる素晴らしい風景でした。

3 回目は3月24日(日)、霧の森でゆるりとした時間を感じながら美味しいものを食べ、川之江城から見下ろす瀬戸内海の和やかな海を見に行きます。〇九〇一四九七四一八四五七(二宮)



あなたのそばでお手伝いします

地域密着型デイサービス  
訪問介護(ヘルパー)  
ひだまりステーション  
☎899-6314

香川ひだまり  
☎899-5011

ひだまり村  
住宅型有料老人ホーム  
☎879-7336

居宅介護支援(ケアマネ)  
ひだまり  
☎899-6313

手と手を取り合い



『ひだまり』  
香川町川東下1190-1

## あなたを守り隊手帳

### 丸亀町クリニック通信②⑥

いつも丸亀町クリニックをお引き立ていただき、ありがとうございます。今回は感謝を込めてクリニックでのよもやま話をお伝えします。

#### 「贈り物の船」

少し前になりますが、組合員さんから船の模型をいただきました。その方は手先がすぐく器用で、今まで何艘もの船の模型を造られたそうです。



今回いただいた船は「氷川丸」…横浜の山下公園にあるという事くらいしか知らなかったの、この機会に「氷川丸」について少し調べてみました。



氷川丸は日本郵船が一九三〇年にシアトル航路用に建造した貨客船です。当時最新鋭の船として竣工しました。戦争中は海軍特設病院船となり、終戦までに三回も触雷しましたが沈没を逃れ戦後は貨客船に戻り、シアトル航路に復帰。船齢三十年に達し第一

線を退くまでに、太平洋横断二百五十四回、船客数は二万五千余名と、活躍しました。

一九六〇年に引退した後、翌年より山下公園前に係留保存され、二〇〇八年に「日本郵船氷川丸」としてリニューアルオープンしました。戦前の日本で建造された現存する唯一の貨客船であり、造船技術や客船の内装を伝える貴重な産業遺産として高く評価され、二〇一六年に重要文化財に指定されたそうです。(日本郵船氷川丸HPより)

そんな素晴らしい船の模型が丸亀町クリニックの待合室に鎮座しています。病院船だったというの何かの縁を感じます。お越しの際は是非ご覧ください。精巧なつくりに驚かれることでしょう！

ちなみにこの模型を造られた方は新型コロナウイルス感染防止のためにクリニックの受付に飛沫感染防止のアクリルの衝立も作っ

てくださいました。重ね重ねありがとうございます。



これからもよろしくお願います…「高齢協の仕事人」和田正文さん！

丸亀町クリニックはいろいろな方に支えられて航海を続けています。

丸亀町クリニック 宮川 芳幸

# エッセイ



## 郷愁

年の瀬になるといつも思い出すのはふるさとの餅つき情景だ。

人生を振り返ってみても、この頃が一番懐かしさをともなつた良き時代だったように思う。幼いながらも先生を敬い、家庭では親を尊敬していた。それは誰に教わるというわけではなく、知らず知らずに身につけていたような気がする。

あれから七十年以上も時は流れた。今では両親はもとより、兄も姉ももうこの世にはいない。姉に手を引かれてひと山越えた隣の小学校に通い始めたとき、身体の弱かった私はすぐに学校に行くのを嫌がった。今という登校拒否だ。朝になると泣いて家の柱にしがみつくと、親もとうとう根負けして、一年後に学校が近い町へ引っ越し

てくれた。終戦直後の慌ただしい世情の中でのほやほやの一年生だった。二人の兄は私がいじめに遭わないようにいつも守ってくれた。

話が冒頭の餅つきに戻るが、今はスーパーへ行きさえすれば餅はいつでも手に入る。便利でいい時代になったものだが、私にとっては昔懐かしい餅つきの情景が消えてなくなったことに寂しさを覚える。

昔はどここの家でも年末には餅をつき、それが子どもたちにとっては一年で一番楽しくて心躍る出来事だった。二十九日の「憎まれの日」を避けて、翌三十日になると夜の明けきらないうちから、ぺったんぺったんと威勢の良い杵(きね)の音が、凍える夜明け前のしじまを破って近所中に響き渡った。

父が杵を振り下ろし、母が手に水を飛ばしながら臼の中を捏(こ)ねた。いつもは喧嘩ばかりしている二人なのに、この時だけは何故か阿吽(あ・うん)の呼吸で、見事なハーモニーを醸し出し、杵を振り下ろす父の「よいしょ！よいしょ！」の歯切れのよい掛け声に合わせて「あいよ！あいよ！」と餅を捏ね

る母の姿が今でも心に焼きついている。子どもたちは布団から抜け出したままの姿で炬燵に入り、餅がつきあがるのを今か今かと待った。

餅をつき始めて二十分もすると、母が湯気の立った大きな餅の塊を臼から持ち上げて、白い粉をまいた板の上にござりと置いてしばらく両手で回した後、小さく千切っては、板を囲んだ子どもたちの前に転がすように投げた。それを我先にと奪い合うようにして、手の平で丸く仕上げれば木箱に次々に並べていった。

そうなのだ、あときは兄や姉もいて、兄弟姉妹の全員が笑いに包まれていた。餅は正月に食べる白餅が中心だったが大きな鏡餅もあった。最後の臼でアン餅、アンコロ餅、キナコ餅、酢餅などがつくられた。それらがそれぞれ器に分けて入れられると、皆はこぞって好みの餅を頬張った。その頃になるとすでに夜は明けていた。

あの土間のある懐かしい台所で、家族が揃って餅をついた年月が、良い意味での家族愛の絆を強くしたことは確かであろう。今は見られなくなったあ

の懐かしい餅つきの情景を思い出す度に、心の中に一抹の侘しさが漂(ただよ)う。



ふるさと

- 一 うさぎ追いし かの山  
小ぶなつりし かの川  
夢はいまも めぐりて  
忘れがたき ふるさと
- 二 いかにいます 父 母  
つつがなしや 友がき  
雨に風に つけても  
思いいずる ふるさと
- 三 ころろざしを はたして  
いつの日にか 帰らん  
山はあおき ふるさと  
水はきよき ふるさと

文と切り絵 萩原幹生

## 2024年3～4月 行事案内

### ひだまり倶楽部「春の法要」

- 日時 3月20日(水/春分の日) 10時～
- 場所 圓通寺(高松市西ハゼ町)
- 内容 9時30分～周辺の清掃 10時～法要(野田住職)

お問い合わせは、高齢協本部 ☎087-899-6311 まで。

### ご一緒に楽しみませんか？

#### ▲高松教室 (高齢協本部)

- ▲ひだまり麻雀会 ☎津田 090-2895-3347
  - ・毎月土曜日の2回～3回
- ▲高齢協劇団「エルダーキャッツ」(13時30分～16時30分)
  - ・毎週日曜日 木太コミュニティセンター
  - ☎小西 090-1003-8568
- ▲讃木会 ☎三宅 090-7141-7297
- ▲ボウリング同好会 ☎嶋岡 080-3166-2342
- ▲ダンスを楽しむ会
  - ・毎週金曜日(13時～15時) 木太コミュニティセンター
  - ☎木村 090-4501-3423
- ▲詰田川自然農園 ☎金木 090-4337-3494
- ▲グルメと散策を楽しむ会 ☎二宮 090-4974-8457
- ▲さぬき満月会 ☎岡野 090-5273-1931

#### ▲西讃地域センター

- ▲琴平・ダンス十八番(13時～17時)
  - ☎日野 090-3188-1672
- ▲歌声「さつき」
  - ・第2・第4木曜日
  - ☎宮崎 090-2781-0488

■ご意見・お問い合わせは各部会の代表または高齢協本部まで 高齢協本部 ☎087-899-6311



▼取材で高齢協劇団「エルダーキャッツ」の小西金太郎団長にお会いしました。88歳という年齢を全く感じさせぬ豊饒(かくしゃく)とした姿に、いつも元気をもらっています。芝居を“見る”のではなく、自ら“演じる”というパワーこそが、原動力となっているのでしょう。心より敬意を表します。▼2月25日にひだまり村で初開催した「ふれあい交流会」は心温まる企画でした。厨房で手際よく調理する佐藤理事や福井さんの手さばきも見応え十分。松本専務や宮本理事、杉本監事やスタッフのサポート体制も万全で、味はもちろん、見映えにも工夫して参加者の満足そうな笑顔が印象的でした。地元との距離もぐっと縮まったに違いありません。▼能登半島地震の被害はまだ全容が見えません。当地でも南海トラフが懸念されていますが、気候が温暖で、比較的災害の少ない香川県民は危機意識が低いという指摘もされています。飲料水や非常用持ち出し袋の確保、有事の際に家族と避難経路、集合場所を決めるなど、今のうちにできることはたくさんあります。地震列島日本に住む限り、“対岸の火事”ではなく、“他山の石”として真剣に向き合う必要があります。(SH)